



独自の技術やサービスを参加者にアピールした福井商工会議所の新商品・新サービス合同プレス発表会＝21日、福井市の同会議所ビル

13社新商品PR

福井会議所 合同プレス発表

県内企業の新商品や新サービスをマスコミ向けにPRする福井商工会議

所の合同プレス発表会が21日、同会議所ビルで開かれた。会員企業13社がプレゼンテーションや商品展示を行い、独自技術などをアピールした。

優れた技術や商品などを持ちながら十分なPRができない会員企業を支援しようと同会議所が企画。参加希望企業に対してプレゼンテーションの手法や報道資料作成、展示の仕方などを指導した。

13社中12社が5分ずつのプレゼンテーションを行った。商品やサービスの「イチ押しポイント」、概要などを分かりやすく

紹介した発表資料を提示し、プロジェクターを使いながら説明した。

マッサージサービスなどのサロンカズ(福井市)は癒やしが求められる時代に対応し、企業や介護施設などに出向いて短時間でできるマッサージの出張サービスをアピール。加藤和子代表は「リフレッシュできるため会社の業務効率につながる」などと顧客側のメリットを強調した。

このほか「電気自動車用充電スタンド」(日本システムバンク＝福井市)や「冷凍越前かじめし」(番匠本店＝同)、「笏台石の食器」(福井窯業＝同)などを各企業担当者が工夫しながらプレゼンテーションした。

この後、企業ごとにコーナーを設け、商品などを展示。参加者やマスコミ関係者と名刺交換しながら交流した。

同会議所では年4回程度、参加企業を募って合同発表会を開く予定。